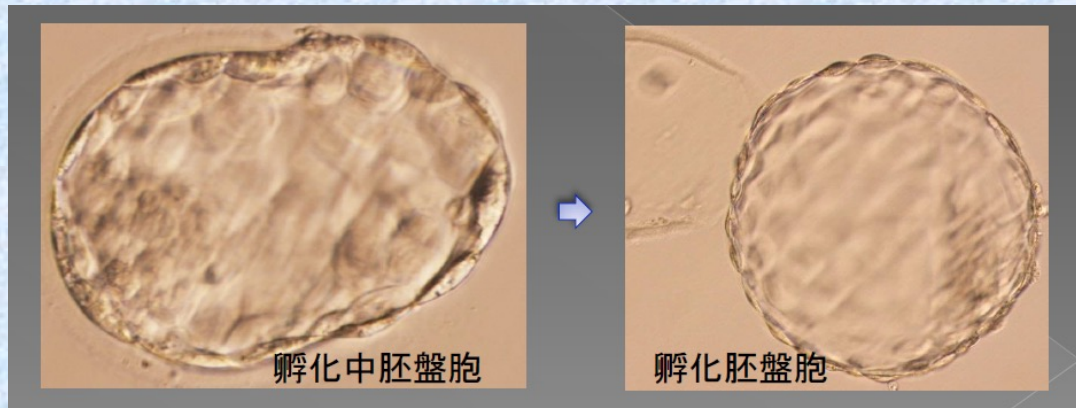


Assisted hatching: AHA方法



胚は、透明帯と呼ばれる膜に包まれており、胚盤胞になるとその膜を破り、中の細胞が膜から出てきます (孵化)。孵化した細胞は、子宮の内膜に着床します。

しかし、透明帯から出れないことで、着床しないケースがあります。透明帯を薄くしたり、開孔して孵化するのを補助する方法です。

分割期胚

細胞同士の接着が弱いので、穴をあけることはできません。レーザーで透明帯を薄くして、胚盤胞になった時に薄く破りやすい状態にします。

※適応の基準があります。詳しくは医師とお話ください。



胚盤胞

細胞が収縮したタイミングで、透明帯を開孔します。透明帯のみにレーザーを照射するので、細胞には影響ありません。拡張した時に、開孔した穴から細胞が出てきます。

